

須坂市教育委員会 6 月定例会 会議録

1 日 時 2026 年 6 月 26 日（金）午後 1 時 30 分 ～ 3 時 30 分

2 場 所 須坂市消防本部 大会議室

3 出席した委員

教育長	勝山 幸則
教育長職務代理者	二ノ宮邦彦
教育委員	村石 忍
教育委員	青木 十郎

4 説明のため出席した職員

教育次長	中村 健司
学校教育課長	若林 久人
子ども課子育て政策係長	大峽 武
人権同和教育課長	山岸 潤
文化スポーツ課長	寺沢 隆宏
生涯学習推進課長	中澤 雄一
学校給食センター所長	村石 孝子
指導主事	松木 智子
指導主事	西原 秀明
指導主事	北村 雅
指導主事	松澤 裕子

5 事務局出席職員

庶務係長	安川 尚義
------	-------

6 本日の会議に付した事項

1 学校等の状況報告について

2 議 題

議案第 40 号 2026 年度須坂市奨学生の採否について

議案第 41 号 須坂市立博物館協議会委員の委嘱について

議案第 42 号 公民館運営審議会委員の委嘱について

3 協 議

4 一般行政報告

- (1) 教育長出席行事の報告について
- (2) 行事共催等承認の報告について
- (3) 職員の処分について
- (4) その他

5 その他

- (1) 教育委員会行事予定について
- (2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について
- (3) 中学生平和学習事業について
- (4) 三浦市親善交流事業行事・式次第について
- (5) その他

教育長が開会を宣した。

1 学校等の状況報告について

教育長が説明を求め、指導主事が説明した。

- ・ 6月1日現在の児童・生徒数について先月比の増減はないが、7月に向け、外国に居住している子が夏休みを利用し日本へ帰国した際に、帰省先の学校への体験入学を希望する申し出をいただいている。すでに受け入れを行った学校もある。
- ・ 学校事故について、大きなものとして骨折が2件あった。
- ・ 外国籍児童については、ベトナム国籍の子が増加傾向にある。
- ・ 小学校の峰の原自然体験学習について、クマに対する心配の声が寄せられた。教育委員会から各学校へ鈴等の貸し出しを行った。現在までのところ、自然体験学習中のクマ目撃情報はなし。
- ・ 日本語指導教室について、5月時点で利用している児童生徒数は20名。道徳の指導が特に難しく、文化的なことや表現についての難しさがある。
- ・ 進学ガイダンス in ながの 2026 について説明。

学校経営概要のまとめについて、指導主事が説明した。

- ・ 年間授業日数について、小学校は202日から204日、中学校は201日から203日とほとんど同一な日数となっている。
- ・ 各種年間事業時数の総授業時数は、各小学校で最低限の1015時間確保されている。
- ・ 特徴的な授業の方法「異年齢集団での学び」の実施については、ほとんどの学校で実施する計画となっている。
- ・ 児童生徒の学校運営への参画の有無について、小学校は4校、中学校は2校が参画

を行っている。具体的には、学校運営委員会への児童会・生徒会役員の参加や、アンケートを通した要望など形は様々。児童生徒の声を学校運営に活かそうとする気運が広まりつつある。

- ・いじめ対策の児童生徒の状況を計画的に把握するアンケートや個別面談等の年間実施回数について、各学校最低2回以上は確保されている。
- ・食育・給食指導の栄養教諭がかかわる教科と連携した食育授業の実施回数では、すべての学校で実施している。多い小学校では年間5回以上、中学校では4回実施されている。
- ・地域連携については、地域住民による学習支援に多くの地域の皆様に外部講師として学校にご協力いただいている。

委員：

- ・日本語指導教室というのは新しい試みである。多言語の方はこれからもっと増えていくと思っているので、充実させていく必要があると感じる。
- ・また、学校での保護者対応はどうしているか。

指導主事：

- ・保護者対応が一番難しいところがあると感じている。学校だけではなく、連携して行っていく必要がある。

委員：

- ・幼稚園や保育園ではどうか。

指導主事：

- ・園でも外国に由来のある子が増えている。そのため、来入児の関係で指導主事が保育園を訪問し、その子がどの程度日本語ができるのか、保護者とはどういった対応をしているのか等を園で教えていただき、小学校に上がる前にどうするかを連携しながら検討を行っている。

指導主事：

- ・子どもの方が言語の習得は早い。園でも、保護者との連絡が大変であり、アプリ等を駆使しながらおたより等を変換し、毎日のようにやり取りを行っている。ちょっとした文化や考え方の違いでトラブルが起きるため、丁寧に対応している。

委員：

- ・承知した。

委員：

- ・学校経営概要のまとめについて、学校評議員会は現在どのように移行しているのか。

指導主事：

- ・須坂市では学校評議員会制度はやめ、現在は学校運営委員会、つまりは、信州型コミュニティスクールを導入している。

委員：

- ・承知した。

2 議 題

議案第 40 号 2026 年度須坂市奨学生の採否について
教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。
特に意見質問なく承認された。

議案第 41 号 須坂市立博物館協議会委員の委嘱について
教育長が説明を求め、文化スポーツ課長が説明した。
特に意見質問なく承認された。

議案第 42 号 公民館運営審議会委員の委嘱について
教育長が説明を求め、生涯学習推進課長が説明した。
特に意見質問なく承認された。

3 協 議

なし。

4 一般行政報告

- (1) 教育長出席行事の報告について
教育長が説明した。
- (2) 行事共催等承認の報告について
教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。
16 件申請があり、新規後援申請は 1 件あった。
- (3) 職員の処分について
教育長が説明を求め、教育次長が説明した。

- (4) その他
なし。

5 その他

- (1) 教育委員会行事予定について
教育長が説明を求め、各課長が説明した。
- (2) 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について
教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。
- (3) 中学生平和学習事業について
教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。
- (4) 三浦市親善交流事業行事・式次第について
教育長が説明を求め、子ども課子育て政策係長が説明した。
- (5) その他
いじめ重大事態として認定された事案について学校教育課長が説明した。

教育長が閉会を宣した。